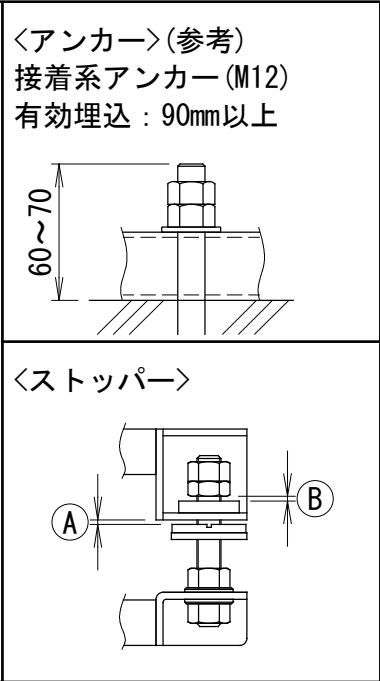
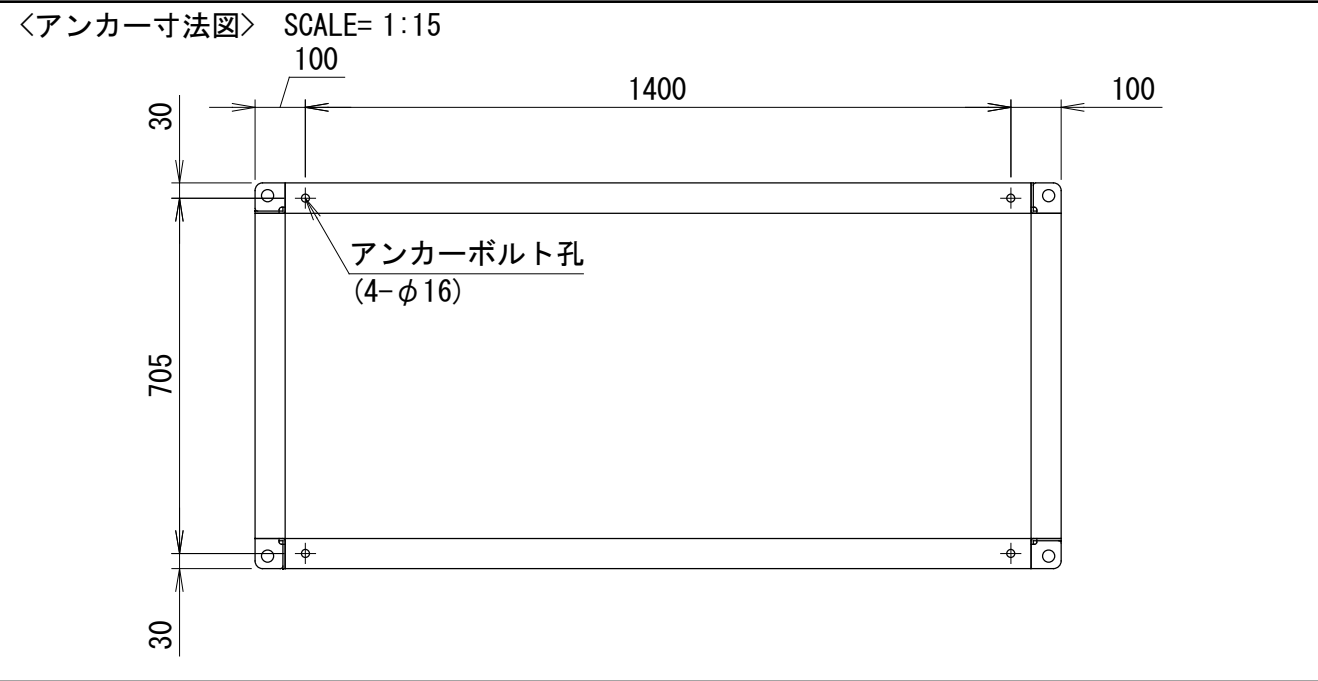
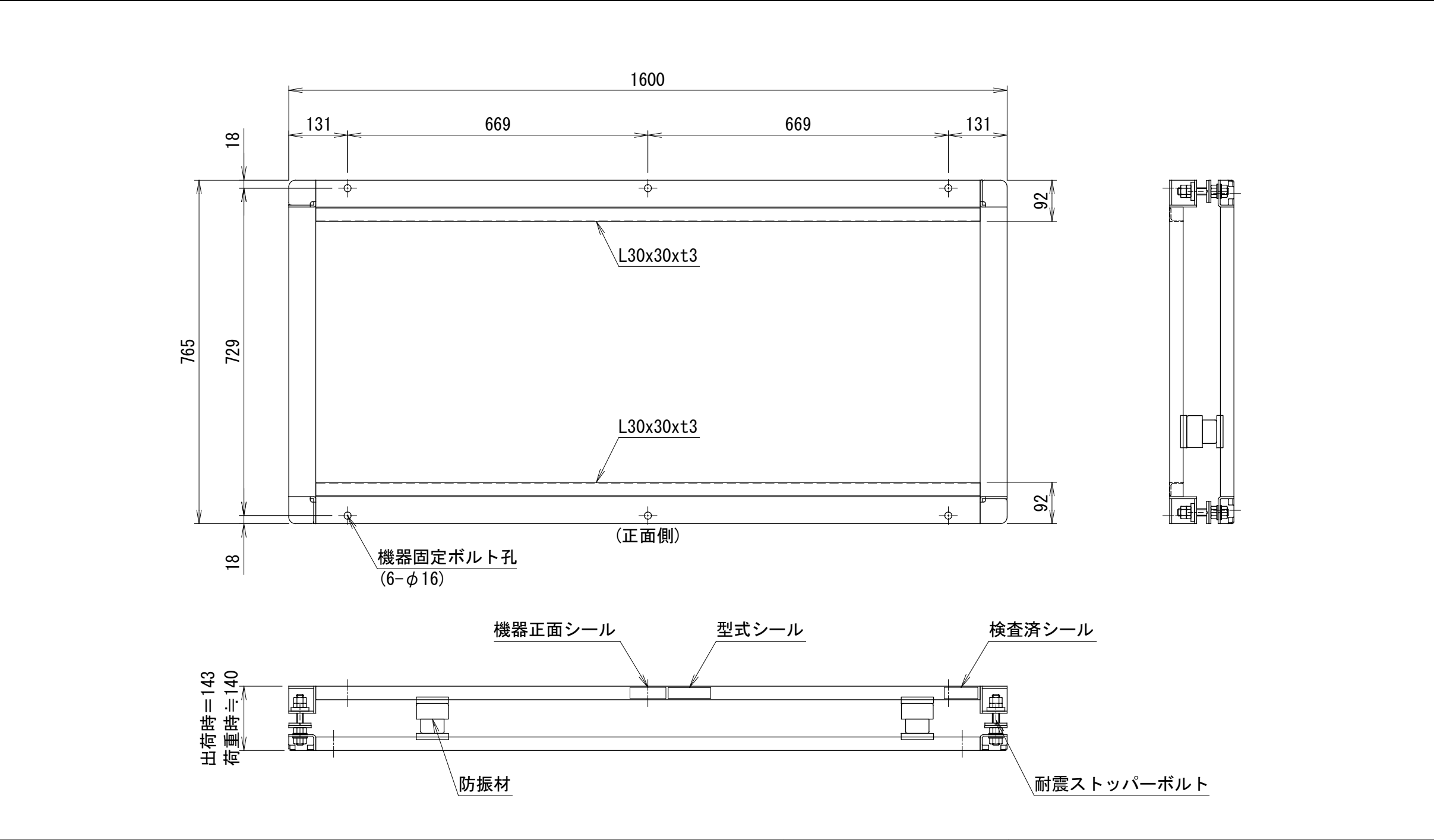




＜注記＞

1. 架台の据え付け
据付面の水平を確保願います。
不連続基礎や鉄骨への設置では支持面積を極力
広くしてください。
2. アンカーボルトは含まれておりません。
先様にてご用意ください。
3. 防振材の初期配置は理論上のものです。
状況に応じてレベル調整をお願い致します。
レベル調整は防振材の移動で行います。
4. ストッパーの調整
機器設置後に左図 ① ② 共に1～2mm程度
隙間を開けてください。
5. 品質改善のため製品の仕様は予告無く変更する
場合があります。

防振架台仕様書				
型式		N－SPH1600DAZE2		
機器				
現場名				

系統名				
架台質量		45 kg		
防振材(コイルスプリング)				
NS250-80		5.15[kgf/mm]		6 個
上ベース	□60x30xt2.3	22.9 kg		
下ベース	□60x30xt2.3	18.0 kg		
耐震ストッパーボルト		M16	4 本	
耐震基準	△2 水平 2.0 G, 鉛直 1.0 G			
表面処理		溶融亜鉛めっき △2 HDZT63		
適用地域		重塩害地域		
<付属品>				
機器固定ボルト		溶融亜鉛めっき		
M12x70L (平W, 角W, NTx2付)		6 組		
<備考>				
番号	日付	改訂記事		
△1	'20.06.26	図枠更新		
△2	'23.02.24	耐震基準表記・めっき表記変更		
発行日		承認	設計	作図
'16.06.10		加納	内野	内野
ネミー株式会社				
図番	1－HTB518#E2			